

## 世界を知り尽くした 岡村龍哉

### 岡村 龍哉の宝石・健康紀行「ベトナム」&「タイ」編（2007）

関西空港から **ベトナム** の **ホーチミン市**（約 **650 万人**）に辿り着くのに **5 時間 30 分** を要した。 **タンソンニャット空港** はとても熱く感じられた。迎えに来ていた車に乗り込み宿泊先のレジェンド・サイゴンへ向かった。12 年前のタイのバンコクを思い起こさせる光景が広がっていた。自転車とバイクが洪水のように流れていた。人々は **笑顔で活気に満ち溢れていた**。



私はその時、初めて訪れる **ベトナム**（面積：329,241Km<sup>2</sup>，人口：約 **8520 万人**）に共感し、 **JO** の発展途上ながら、未来への夢と希望に邁進する姿に重なった。訪れて良かったと早い段階で確信した。買い付け先では大変珍しい

ことで、ベトナム戦争を経ての今日の共産党政権下のドイモイ政策などのイメージによる警戒感の大部分が解消された。



好奇心旺盛な私は（ステレオタイプに感化されやすい面だが・・・）有名な伝統的ベトナム料理・西洋料理とコラボレーションされた [フュージョン料理](#)などを食し、ホーチミンの観光名所や [ミトーのメコン川下り](#)をし、貴重な[蜂蜜](#)をたくさん購入した。3日間程ベトナムを体感し片言のベトナム語を覚えた。ホーチミンに訪れた際は、統一会堂（1886年フランス人官僚のために建設され、南ベトナム政権時代は、独立宮殿と呼ばれた100以上の部屋が確保された豪華な建物）・戦争証跡博物館（ベトナム戦争の真実をリアルに展示・説明している。広島の平和記念資料館と比べるとかなりのインパクトの差がある展示内容）・中心街のドンコイ通りは（ブラリと）、必見だ。そして、時間があれば、

ミトーへ（ホーチミンから車で 2 時間程）ボートに揺られ至福の時間を過ごすことをお勧めする。



三日目の夜に通訳の **ビィー** と初対面した。母国語であるベトナム語、そして日本語・英語・中国語が得意だという。（実際は日本語より中国語・英語が得意で中国への留学経験有りの 30 代の男性）私は通訳の仕事の役割を念入りに説明し、積極的過ぎる性格を危惧し、私の求める通訳の役割を何度も説明した。（通訳者の感情や主観的感想は一切相手に伝えず、私の意思決定だけをシンプルに伝えることだけを指示した）少し緊張した空気が流れたので、そこは、**JO** のお客様で鍛えられている岡村。得意な大阪ユーモアで相手を笑わせ（**大阪ユーモアは世界中に通用**）、美味しい食事とお酒にお互いの信頼関係が徐々に醸成された。私は到着以来の疑問を **ビィー** に問いかけた。

『**明るく・元気に・爽やかに**』を **モットー** にしている私は、

ベトナム人氣質を知るべく、出来るだけ多くのベトナム人と会話し観察した。すると、決定的にタイプの違う人たちの存在に気が付いた。（親切な人と無関心な人、真面目に仕事をしている人とそうでない人の違い。日本人よりは全般的に親切で真面目ではあるが・・・） **ビィー** は明快に答えた。





ベトナム では南北を 北部・中部・南部 の3部に分け、

それぞれの 気質を区別 していると言う。詳しく述べて、

北部 は、中国と隣接しているので、華僑の人たちが古くから経済を担い、シビアで効率を求めた現実的な仕事 が要求され、人間味に欠けると評され、

中部 の人たちは、洪水による川の氾濫が度々起こる土地柄、危機管理能力が非常に高く、平時においての備えや痩せた土地での懸命な仕事が必要に要



求され、それを自然に受諾し、**真面目で地道な人柄** と評されている。それに対して、

**南部** の人は、自然災害に無縁で、肥沃な大地に守られている結果、**のんびりと時間が止まったように過ごす** 人が多いという。

**ビー** は中部人らしい。取引先の相手の出身地域が非常に気になりながら夜を過ごした。



明けて買い付け当日、真っ黒に日焼けした相手は（企業秘密なので名前は控える）中部出身だった。 **ビニー** を仲介し、無事買い付けが終了した。高品質のピンクトパーズ・アクアマリン、珍しいカナリアントパーズに出会えた。（厳選されたルースを **JO ギャラリー**にて展示中）しかしながら、ルビーやサファイアのコランダム群は残念な石が多かった。初期の目標（ピンクトパーズの買い付け）が達成され満足な買い付けだった。





ここで、シンプルに 『トパーズ』 を説明しよう。

正式名を **TOPAZ** (日本名：**黄玉**，化学成分： $\text{Al}_2\text{SiO}_4(\text{OH})_2$ ，宝石言葉：**友情・生命力・勇気・自信**，**11月の誕生石**) と呼び、モース硬度（押し込み強度）は、**8** である。名前の由来は、ギリシア語の 「**Topazos**」 に由来し、「**探し求める**」を意味する。《**肌身離さず身に付けていると、真実の友または真実の恋人が一生離れない**》と古代から伝えられている。

**シトリン** (**黄水晶・11月の誕生石**) とは混同せず、全く別の宝石であることを明確に認識して頂きたい。(よく似た色をしているが価格・価値は大違い)



**タイ王国** (面積：514,000Km<sup>2</sup>，人口：**約 6500 万人**) の **首都バンコク** (約



700 万人) は、ホーチミンより暑かった。前回 (12 年前) 買い付けに来た際よりも更に街が整備され、近代化されていた。渋滞緩和のため **モノレール** が頭の上を縦横無尽に張り巡らされ、様々なヘアースタイルを楽しませてくれた。しかしながら、前回のタイの爆発的な向上心は懐かしさを感じ、ベトナムのそれとは勢いの差を歴然と感じた。また、バンコクの未来像を感じる事が出来ず、計画後の実行は1回のみであり、10・30・50・100年後の持続可能な成長計画を見る事が出来なかった。



バンコクでも名所旧跡巡りを忘れず、また、寺院巡りに力を注ぎ体力を養った。そして、ミュージカル風タイ伝統舞踊などを見て歩いた。前回は **マユラ** と名乗る (女性 30 代) 通訳に出会い、タイのイメージを悪くしたが、今回の通訳 **ジョーク** (男性 50 代) は、近代化されたバンコクに合う人間だった。ベトナムで購入しなかったルビー・サファイアを中心に地方を訪ね探したが、中々良質のものが見つからなかった。3社目の相手先で **ミャンマー産のコランダム** と出会えた。(12月のクリスマスフェアに向けて製作中) やはり、ベトナムと比べると倍近くの価格差があった。次回はより奥地へ買い付けに行かないと駄目だと痛感した。







ここで、シンプルに 『ルビー』 を説明しよう。

正式名を **RUBY** (日本名：**紅玉**, 化学成分： $Al_2O_3 + Cr$ , 宝石言葉：**情熱・仁愛・威厳・自由**, **7月の誕生石**) と呼び、モース硬度(押し込み強度)は、**9** である。名前の由来は、「赤色」を意味するラテン語の「**Ruber**」に由来する。《**ウィリアム・シェイクスピア**は**ルビー**のことを『**妖精の贈り物**』と呼んでいた》ルビーは、酸化アルミニウム(アルミナ)主成分にクロムが着色し赤色を示す。類似石の **レッド・スピネル** との混同は避けたい。



タイはよく知られている国なので、観光案内は差し控える。印象に残った 1 箇所のみを紹介すると、**ステートタワー65階のイタリア料理店『メッザルーナ』**だ。松坂牛を使った料理や好みの素材を工夫して調理する。ドリンクの演出も中々だ。食事後は **63階『シロッコ』** に隣接するスカイ・バーで、シャンパンを片手に夜風を感じて飲むのは最高だ。(柵が無いので、実際は怖い。高所恐怖症の私は常に中央に居た) 折なので、バンコクのシルク専門店を回り、

デザインを吸収する為にサンプル商品を購入。(JO ギャラリーにてシャム・テイストを取り入れたオリジナルネクタイ・ストールを販売中)



余談だが、通訳の ジョーク が私に尋ねた。「自分はお金持ちになりたい。どうしたらお金持ちになれるのか？」私は答えた。「お金持ちになって何をするのですか？」 ジョーク は、「何もしない。遊んで暮らす。」と言う。私のリアクションを伺いながら更に、 ジョーク は「何を目標に毎日生きていますか？」と尋ねた。

私は「昨日より今日、今日より明日ハッピー（知識や包容力、人生が豊かになる）になることを目標に生きている。」そして、「JO を KE (ク) リエイティブなブランド会社に、JOKE あなたみたいな法人にしたい。」と答えた。

彼は何故か私に硬直した顔でシェークハンドを求めてきた。大阪ユーモアは伝  
わらなかったみたいだ。

